

伊達西小の教育（令和6年度）

教育理念

子どもの未来を見据えた教育活動の展開

教育目標

○人間の生命を尊び、生活力たくましく、自主と創意あふれる、教養豊かな人間の形成
～確かな基礎形成を目指す全人教育～

強い子ども

- ・自分の心と体を鍛える
- ・挑戦する気持ちを持つ
- ・最後までやり抜く

正しいことをする子ども

- ・善悪の判断をつける
- ・正しい行動を実践する
- ・集団の規律を守る

仲良くする子ども

- ・認めあえる
- ・理解しあう
- ・支えあう

考える子ども

- ・自ら学びに向き合う
- ・自分の考えを持つ
- ・より良い解決策を考える

学校経営のポイント(本年度の重点)

「一人一人の可能性を伸ばし、集団の質を高める教育活動の推進」

～しっかり学んで、自分にチャレンジ、みんなで協力～

重点達成のための基本姿勢

○みんなで育てる、みんなが育てる

- ・全教職員が当事者意識をもって、子ども、保護者、地域とかかわりを持ちながら教育活動に参画する。
- ・子どもを真ん中に据えた、子どもの居場所がある学校づくりに努める。
- ・全教職員が、子どもの未来につながる授業づくり、学級づくり、集団づくりに取り組む。

経営の基本方針

- 1 安全・安心で規律のある学校づくり
- 2 自ら学習に向き合う姿勢の育成
- 3 常に子どもの立場に立った教育活動の展開
- 4 全職員が当事者意識をもって学校経営に参画
- 5 コミュニティ・スクールの充実と、保護者と地域が一体となって子どもたちを育む、地域総がかりの教育の推進
- 6 組織の活性化による働き方改革の推進

基本方針の具体

- 1 いじめ・不登校への組織的な対応と危機管理意識の徹底
- 2 わかる喜び、学ぶ楽しさを味わわせる授業の工夫
- 3 ICT機器の効果的な活用と、個別最適な学びの実現
- 4 教育者としての自覚と誇りをもち子どもの未来に責任を持つ
- 5 子どもの育ちをととも実感できる場の設定と情報発信・情報共有
- 6 業務のスリム化と協働体制の推進

令和6年度の重点的取組

- 安心・安全で居場所のある集団づくり（学級指導・生徒指導の充実 長和小統合）
- 学力の定着（朝学習 国・算授業での取組 ICT機器の活用）
- 読書活動（朝読書・すきま読書 心を豊かにする取組）
- 体力づくり（継続した基礎体力作り 縄跳びを柱に据えた取組）
- 「だて学」の推進（ESD→SDGs→「だて学」）